

主な指標の状況

	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち 重症者 用病床	療養者数	検査 陽性率	新規 感染者数	先週 1週間 との比較	感染経路 不明割合
全道 2/3	582床	11床	1250人	3.6%	711 人/週	0.87	24.6%

※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

総評

【感染状況】

- 新規感染者数は、先週に比べ減少しているが、100名前後の感染が確認される日が続いている。
- 全道各地で、医療施設・福祉施設、学校などでの集団感染による感染者数が引き続き多い状況。
- 札幌市においては、集団感染が連續して発生し、感染者数は増加。
- すすきの地区の人流の減少は先週と同程度。
- 小樽市の新規感染者数は減少しているが、人口当たりの感染者数は高い水準。

【医療提供体制】

- 入院患者数、重症者数及び療養者数は先週に比べ減少。

【今後の対応】

- 新規感染者数は減少傾向であるが、この傾向が確実なものとなるか見極める必要がある。
- 引き続き、集団感染への迅速な対応に取り組むとともに、飲食の場面におけるリスク回避など、感染拡大防止の徹底に取り組む必要がある。